

流動化する

バイデン政権成立後のアメリカの東アジア政策や、中国、朝鮮半島、日本の抱える問題点を明らかにし、東アジアの平和の実現に向けて私たちが何を考え、どうすべきか議論します。

■基調講演者

佐々木卓也
(立教大学教授)

高原 明生
(東京大学教授)

李 鍾元
(早稲田大学教授)

■パネリスト

吉田 文彦
(長崎大学RECNAセンター長)

森田 裕美
(中国新聞社論説委員)

加藤美保子
(広島市立大学HPI講師)

■モデレーター

沖村 理史
(広島市立大学HPI教授)

2021年12月4日(土) 13:30~15:30

開催形式 ▶ ZOOMウェビナーによる
オンライン・ライブ開催 手話通訳付

主催 ▶ 広島市立大学広島平和研究所 (HPI)
長崎大学核兵器廃絶研究センター (RECNA)
中国新聞社ヒロシマ平和メディアセンター

申込方法

ご視聴には事前参加申込が必要です。裏面のURLもしくはQRコードをご利用の上、ウェブサイトからお申し込みください。

●申込締切：2021年11月26日(金)

※受付完了メールの受信できるようあらかじめ『@h-achieve.com』の受信ができるよう設定をお願いいたします。またdocomo、au、softbankなどのキャリアメールアドレスでのご登録は、受信設定等によりメールが届かない可能性がございますので、なるべくお控えいただきますようお願いいたします。

東アジア

参加費
無料

定員
先着
500名